

基本方向 2

競争力のある付加価値の高い農畜産物を生産する農業・農村

県民の求める安全・安心で、新鮮な食材を供給し豊かな食生活を実現するとともに、長野県らしさを発揮した農産物生産を目指し、マーケットに即した生産・販売戦略への取り組みや、農業を支える技術の開発と普及により、産地間競争に打ち勝つ産地づくりを進めます。

1 需要に的確に対応した水田農業の推進

(1) 担い手を中心とした水田農業の構造改革

- 担い手への水田集積と効率的な経営体の育成
- 水稻直播栽培の普及

(2) 需要に即した高品質で「売れる」米・麦・大豆・そば生産の推進

- 米：安全・安心でおいしい長野米のブランド化及びイメージの定着化
- 麦・大豆：水稻作との複合による実需者ニーズに対応した儲かる麦・大豆の生産拡大
- そば：契約栽培・地産地消の推進によるそばの生産拡大



低コスト省力化を図る
水稻直播栽培技術

【主な達成指標】

項目	H17年 基準年	H24年 目標
水稻直播栽培面積	443ha	800ha
普通作物作付面積に対する品目横断的経営安定対策加入面積割合	—	50%
原産地呼称管理制度米の認定数	17品	50品

2 競争力の高い園芸産地づくり

(1) 戦略的品目を核とした園芸産地の再構築

- りんご3兄弟、ぶどう「ナガノパープル」、アスパラガスオリジナル品種などの県内育成品種を中心とした有望な品目・品種の早期産地化の支援
- 加工・業務用など多様な需要に対応できる品目・品種の導入支援と生産技術の確立
- 果樹・野菜・花き・きのこの高品質生産のための施設化や多収栽培技術の確立



県オリジナル品種「りんご3兄弟」
左から「シナノスイート」「シナノゴールド」「秋映」



種がなく皮ごと食べられる県育成品種
「ナガノパープル」

【主な達成指標】

項目	H17年 基準年	H24年 目標
りんご3兄弟栽培面積	545ha	1,560ha
りんごわい化栽培率	42%	50%
ぶどう「ナガノパープル」栽培面積	13ha	74ha
アスパラガスオリジナル品種栽培面積	0ha	150ha

(2) マーケット需要に対応した供給体制の確立

- マーケット需要の的確な把握と産地への情報提供
- 加工・業務用需要に対応した契約取引や地域内流通の取組支援
- 鮮度保持流通体制の確立
- 有望品目・品種の効果的な消費宣伝

(3) 持続性の高い安定した生産体制の確立

- 多品目・複合経営への転換支援
- 多様な担い手の確保や労働力補完の仕組みづくりの支援

3 安全でこだわりのある畜産物づくり

(1) 畜産農家のこだわりを活かした高付加価値畜産物生産の推進

- 乳用牛の乳量、産乳性の改良推進と安全で高品質な生乳生産
- 優良な肉用繁殖牛の導入と受精卵移植の活用による黒毛和種の生産拡大とこだわりのある高品質な牛肉生産
- 養豚の効率的な生産の推進、高品質な肉質重視の豚肉生産の拡大、エコフィードなど資源循環型養豚の取組支援
- 鶏卵・鶏肉の生産性の向上と信州黄金シャモの安定生産確立

(2) 安全な畜産物の生産

- 24か月齢以上の死亡牛全頭についてBSE検査の実施
- 生産段階における食中毒菌対策の推進
- 養豚におけるトレーサビリティシステムの活用支援
- 高病原性鳥インフルエンザ防疫対策の推進

(3) 畜産農家の収益向上

- 酪農・肉用牛繁殖複合経営の推進
- 肉用牛肥育経営での乳用種や交雑種から黒毛和種へのシフトの促進
- コントラクターの育成等による自給飼料の生産と利用推進
- 機械化の推進とヘルパー制度の利用促進

【主な達成指標】

項目	H17年 基準年	H24年 目標
受精卵移植による子牛の生産頭数	881頭	1,500頭
信州黄金シャモ飼育羽数	—	50,000羽
飼料作物面積	8,820ha	9,680ha